

JavaScript ライブラリ「Wijmo」、フロントエンド開発に最適な REST API とのデータ連携を支援するコントロールを提供開始

新バージョン 2021J v1 を 2021 年 4 月 21 日にリリース

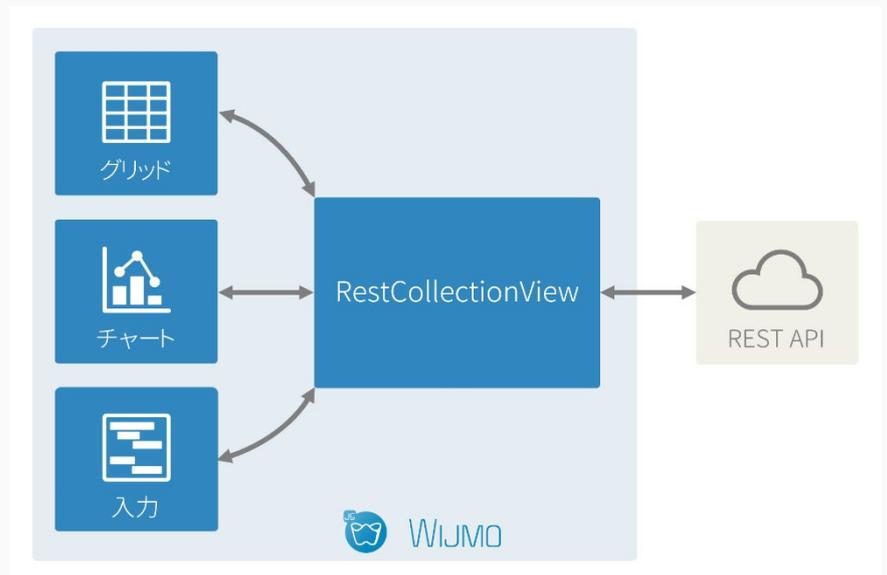
グレースィティ株式会社（本社：仙台市泉区紫山 3-1-4、代表取締役社長：馬場 直行）は、業務システム開発に便利な UI コントロールを数多く収録した、Web システム開発者向け JavaScript ライブラリ「Wijmo（ウィジモ）」の新バージョン「2021J v1」を 2021 年 4 月 21 日（水）にリリースしました。Wijmo は、1 年定額制のサブスクリプション方式で販売しており、最上位エディション「Wijmo Enterprise」の初回費用は 1 ユーザーライセンスが 132,000 円（10%税込）、更新費用は 52,800 円（10%税込）となります。

新バージョン「2021J v1」では、データ管理コントロール「CollectionView」に、REST API とのデータ連携を支援する「RestCollectionView」を追加しました。

REST API は、REST

（Representational State Transfer）の原則に沿って作成された Web API で、Web システムを外部サービスと連携する方法として多くの開発者が導入している手法です。

「RestCollectionView」を利用することで、Wijmo が提供しているグリッドやチャート、入力などの機能を任意の REST API と連携することが可能となります。フィルタやソートをサポートしている REST API と連携する場合は、その処理を REST API 側で実行することも可能となり、開発の幅が広がります。



このほかの新機能として、新コントロール「FlexMap」のベータ版を追加しました。このコントロールでは、Web アプリに地図を表示し、地図上に関連情報を付加することが可能です。

Wijmo は、2013 年発売開始以来、年 3 回のバージョンアップを行い、開発者のニーズに合わせた新機能の追加や機能改善を繰り返しています。Angular、React、Vue.js といった主要な JavaScript フレームワークのサポートに注力しており、どのような Web システムにも組み込みやすいコントロールセットです。

■ Wijmo の詳細は Web ページをご覧ください
<https://www.grapecity.co.jp/developer/wijmo>

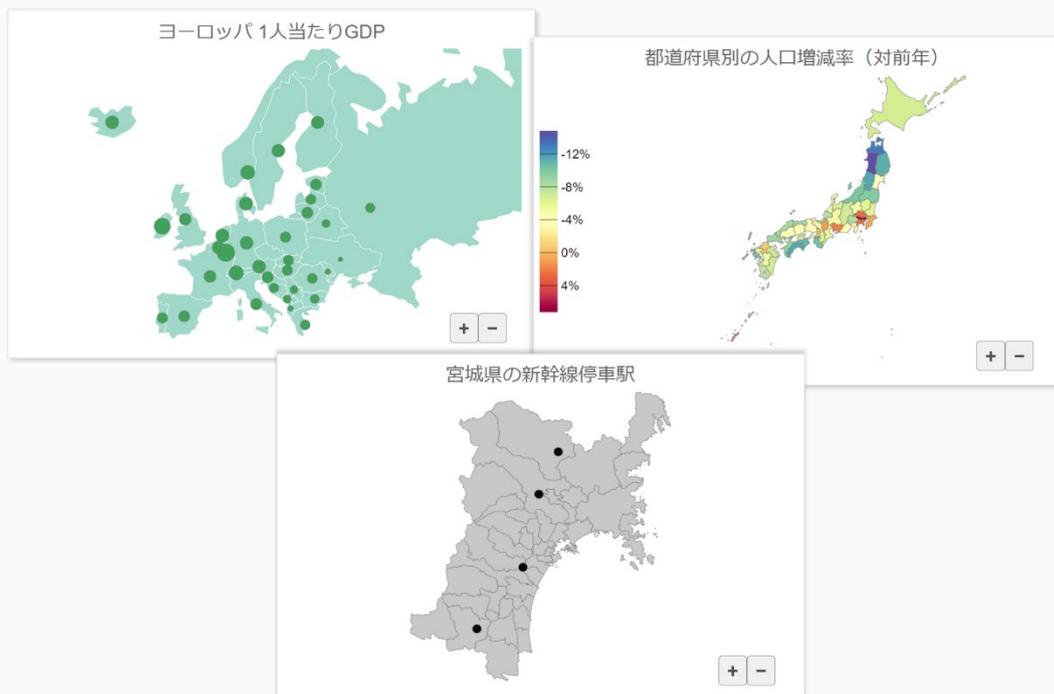
新コントロール

【RestCollectionView】

REST API とのデータ連携を支援する「RestCollectionView」を追加しました。基底（Base）クラスとして提供される RestCollectionView を、連携する各 REST サービスに合わせて拡張し、Wijmo の各種コントロールとバインドして使用することができます。

【FlexMap】 ※ベータ版

地理空間データを可視化できるコントロールです。データソースとして GeoJSON 形式のデータをサポートします。地図上のレイヤーにプロットしたい地理情報（経度・緯度）の配列を設定することで、散布図やバブルマップなどを作成することも可能です。



1 レコード複数行グリッド「MultiRow」の機能強化 ※

【セルテンプレートが各種フレームワークに対応】

HTML でセルのテンプレートを定義して、セルをカスタム表示できる「セルテンプレート」が、Angular/React/Vue.js でも使用可能になりました。

No.	年度	売上		利益
		支出		
1	2015年度	¥15,086,770		-¥8,721,337
		¥23,808,107		
2	2016年度	¥32,093,880		-¥8,589,050
		¥40,682,930		
3	2017年度	¥44,654,761		¥42,854,789
		¥1,799,972		
4	2018年度	¥45,600,266		¥15,427,110
		¥30,173,156		
5	2019年度	¥27,574,128		¥5,922,047
		¥21,652,081		
6	2020年度	¥2,097,969		-¥38,830,232
		¥40,928,201		

ピボットテーブルコントロール「OLAP」の機能強化 ※

【PivotField で要約行データの取得】

要約行データ（集計済データ）を取得できるようになりました。ピボットテーブルで集計済みのデータを利用して計算を行うカスタムフィールドを作成すれば、データを1件ずつ計算する必要がなくなるので、パフォーマンスの向上に寄与します。

期間	売上	DL数	コンバージョン
2019 Q1	1,235	9,457	13%
2019 Q2	1,299	8,584	15%
2019 Q3	1,269	9,825	13%
2019 Q4	1,042	7,363	14%
2020 Q1	1,094	7,584	14%
2020 Q2	1,128	8,507	13%
2020 Q3	1,451	10,002	15%
2020 Q4	1,265	9,151	14%
2021 Q1	1,325	10,480	13%
2021 Q2	1,149	7,366	16%
2021 Q3	1,252	8,064	16%
2021 Q4	1,335	9,130	15%
総計	14,844	105,513	14%



※ MultiRow、OLAP は Wijmo Enterprise 限定の機能です

グラフコントロール「FlexChart」の機能強化

【チャートの新しいパレット】

コロプレスマップなどの配色に使えるオンラインツール「ColorBrewer」で定義されている3つのカテゴリのカラーパレットが使用できるようになりました。これらのパレットは、FlexMapでも使用可能です。

カレンダーコントロール「Calendar」、日付コントロール「InputDate」の機能強化

【rangeChanged イベントを追加】

日付範囲の選択が完了したときに発生する「rangeChanged」イベントを追加しました。従来の rangeEndChanged イベントとは異なり、rangeEnd プロパティの値が null 以外に変更されたタイミングで発生するので、日付範囲選択の完了を正確に捕捉することができます。

■ Wijmo 2021J v1 の新機能詳細は、製品ページをご覧ください

<https://www.grapecity.co.jp/developer/wijmo/release/2021-1>

NEWS RELEASE

お問い合わせ

報道関係のお問い合わせ先

グレープシティ株式会社 ツール事業部 マーケティング部

newsrelease_GC@grapecity.com

022-777-8210

会社概要

会社名：グレープシティ株式会社 [GrapeCity inc. 略称：GrapeCity]

設立日：1980年5月

資本金：9千万円

代表者名：馬場 直行

企業サイト：<https://www.grapecity.co.jp>

事業内容：ソフトウェア開発支援ツールの開発、販売
<https://www.grapecity.co.jp/developer>

業務改善ソリューションの開発、販売
<https://www.grapecity.co.jp/enterprise>

学校法人向け業務管理ソフトウェアの開発、販売
<https://leysr.jp>

各種映像制作、およびスタジオの提供
<http://www.winestudios.com>

幼児英語教育ソリューションの開発、販売
<https://grapeseed.com/jp>

社会福祉施設向けソフトウェアの開発、販売
<https://www.serve.jp>

国内事業所：本社 仙台市泉区紫山 3-1-4 / 関東支社 / 関西支社 / 札幌営業所 / 東北営業所 / 北関東営業所 / 首都圏営業所 / 九州営業所

海外事業所：中国（上海・西安） / インド / ベトナム / ミャンマー / ブラジル / アメリカ / マレーシア / 韓国

- ・ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ GrapeCity および ActiveReports、ComponentOne、InputMan、SPREAD、Wijmo はグレープシティ株式会社の登録商標または商標です。
- ・ その他記載されている製品名は各社の登録商標または商標です。